

泥水式推進 作泥材

スラムエース

株式会社 とがわ商事

Schlamm Ace

スラムエースとは

現在、上下水道をはじめとするライフラインの築造工事では、非開削工法が多く採用されており、代表的な掘削方法として「泥水加圧式」が挙げられます。

この工法は泥水と呼ばれる安定液により、切羽の安定を図ると共に掘削土を地上まで継続的に排出するものです。

従来、作泥材にはベントナイト・粘土類等の鉱物が主として使用されておりますが、作業性や産地・グレードによる品質の違い等、問題も少なくありません。

スラムエースは、従来の鉱物主体の材料に代わる、高粘性タイプの新しい作泥材です。

スラムエースの特長

●品質が安定している

スラムエースは、工場生産であるため、品質が安定しています。

●作業性が良い

スラムエースは、数%の濃度で高品質の泥水を作ることができます。そのため、ストックヤードも小規模で済みます。

●掘削土の排出がスムーズ

スラムエース泥水は、懸濁安定性・保護コロイド性が優れているため、排泥管内における掘削土の沈降を防ぎ、スムーズな排泥を可能にします。

●安全性が高い

スラムエースは油類や重金属を含まず、安全性の高い作泥材です。

スラムエースの性状

外 観 : 灰褐色粉末

Ph : 8 ~ 9 (2%濃度)

荷 姿 : 20kg 紙袋入

従来型泥水との比較

● 配合比較

初期作泥(1m³当り)

スラムエース泥水	スラムエース			水
	20 kg			990 ㍓

従来型泥水	粉末粘土	ベントナイト	C M C	水
	300 kg	50 kg	1 kg	900 ㍓

補給作泥(水1m³に対し)

スラムエース泥水	スラムエース	従来型泥水	C M C
	2 kg		1 kg

● 物性比較

	比重	ファンネル粘性 (500cc/500cc)	濾過水量 (30min)
スラムエース泥水	1.01	32~35 (sec)	11.5 (cc)
従来型泥水	1.25	27~30 (sec)	13.2 (cc)

スラムエースの使用方法

- 作泥する水は、水道水または塩分を含まない清浄な地下水を使用して下さい。
- 泥水の比重を上げる場合は、粉末粘土を適宜添加して下さい。
- 気温が高い時期は、劣化する恐れがありますので、安定液用変質防止剤を適量添加して下さい。

株式会社 とがわ商事

土木資材事業本部

〒270-1154 千葉県我孫子市白山 1-7-7-103

TEL.04(7179)8081 FAX.04(7179)8082

